



パーソン・センタード・ケアを考える会第5回公開講座

これでいいのだ バンド

Since 2018



認知症と共に歩む本人、 家族、支援者のお話と オカリナ&バンド演奏

ゲスト：猪鼻 秀俊氏（認知症当事者）
猪鼻 伸代氏（家族）
内城一人氏（デイサービスけやきの家）
これでいいのだバンド



日時：2020年10月18日（日）

13時30分～15時30分

方法：オンライン開催～ZOOM（Web会議）

定員：30名 事前申込要（定員に達し次第、締め切ります）

参加費：**カンパにぜひご協力を！**（1口500円）

申込み：下記の当会HPの申込フォームより、
必要事項をご記入の上、お申込み下さい。

URL：<http://www.pcdc.or.jp>

問合せ先：E-mail：kensyu@pcdc.or.jp

Tel：080-2025-7416



認定NPO法人パーソン・センタード・ケアを考える会

これでいいのだバンド

認知症と共に歩む本人、家族、支援者のお話とオカリナ&バンド演奏

★<猪鼻秀俊氏 PROFILE >

59歳で若年性認知症と診断される。

大学卒業後、住宅設備メーカーの社員として勤務。

☆現在の活動。

○講演活動(大学、福祉施設、地域住民向け講座、病院、企業・・・)

○デイサービスセンター「けやきの家」での子ども食堂や野菜販売等の仕事。

○認知症になってから始めたオカリナ演奏でバンドを組む。

バンド名は「これでいいのだバンド」。

僕は、認知症になった。だけど、今を楽しく充実した気持ちで過ごせているから幸せ。「これでいいのだ」

出典：猪鼻氏ブログ <https://lineblog.me/inotty1109/>



★<これでいいのだバンドPROFILE>

・2018年9月、若年性認知症の当事者である猪鼻秀俊氏と、埼玉県作業療法士会の会員で構成されていた寄居音楽隊が出会い結成されたバンド。2018年9月23日、埼玉県庁前で開催されたRUN伴埼玉のゴールイベントでデビュー。

・2018年12月、文京学院大学ふじみ野キャンパスにて作業療学科の講義に猪鼻夫妻が講師として招かれた際にも同行し、学生、教員の前で演奏を披露した。その講義の中で、猪鼻秀俊氏の妻である猪鼻伸代氏が、タモリさんが赤塚不二夫さんへ送った弔辞を聞いて勇気をもったと語った。“あなたの考えはすべての出来事、存在があるがままに前向きに肯定し、受け入れることです。それによって人間は、重苦しい意味の世界から解放され、軽やかになり、また、時間は前後関係を断ち放たれて、その時、その場が異様に明るく感じられます。この考えをあなたは見事に一言で言い表しています。すなわち、「これでいいのだ」と”

・「病気になったからって無理をする必要はないんだなって、これでいいのだからって素敵な言葉だなって、この言葉を聞いてすごく気持ちが楽になったんです」この講義に感銘を受けた作業療法士からの提案で、バンド名を「これでいいのだバンド」と改名した。

・2019年10月現在、メンバーは21名。小学生、レクワーカー、若年性認知症支援コーディネーター、認知症の人と家族の会世話人、当事者、介護家族、作業療法士、その担当患者など、様々な人間が、年齢、性別、職業、肩書、健康状態に関係なく、良い加減に、あるがまま、かつ真摯に音楽を楽しんでいる。2019年5月より、月1回の定期練習を開始。会場は国立障害者リハビリテーションセンター。(社)埼玉県作業療法士会、(公社)認知症の人と家族の会埼玉支部公認。

出典：これでいいのだバンドブログ

<https://koredeiiinodaband.wixsite.com/mysite/about>